

- 広域連合議会開催報告 ほか
- 市村情報
- 広域消防局からのお知らせ

圏域推計人□ 令和5年1月1日 現			
世帯数(世帯)	人口総数(人)		
	419,889		
180,480	男(人)	女(人)	
	205,863	214,026	



〒390-1401 松本市波田4417番地1 松本市役所波田支所4階 TEL.0263-87-5460(総務課) 0263-87-5461(福祉·地域課) FAX.0263-87-5462

## 松本広域連合議会報告

## 令和5年松本広域連合議会2月定例会

令和5年松本広域連合議会2月定例会が、去る2月10日に松本広域連合議場で開催されました。

この定例会では、臥雲広域連合長から議案が8件上程され、本会議 においていずれも原案のとおり可決及び同意されました。

また、議員提出議案が1件上程され、原案どおり可決されました。



#### ◆提出議案

●議案第1号

松本広域連合個人情報保護法施行条例

●議案第2号

松本広域連合職員の再任用に関する条例を廃止 する条例

●議案第3号

令和4年度松本広域連合一般会計補正予算(第2号)

●議案第4号

令和5年度松本広域連合一般会計予算

#### ●議案第5号

令和5年度松本広域連合松本地域ふるさと基金 事業特別会計予算

●議案第6号

損害賠償請求事件に係る和解について

●議案第7号

公平委員会委員の選任について(辞職に伴うもの)

●議案第8号

公平委員会委員の選任について(任期満了に伴うもの)

#### ◆議員提出議案

○議第1号 松本広域連合議会の個人情報の保護に関する条例

## 令和4年松本広域連合議会11月定例会

令和4年松本広域連合議会11月定例会が、昨年11月14日に松本広域連合議場で開催されました。 この定例会では、臥雲広域連合長から議案が5件上程され、慎重審議の結果、原案のとおり可決及び認定されました。 また、議員提出議案が1件上程され、原案どおり可決されました。

#### ◆提出議案

●議案第1号

松本広域連合職員定数条例の一部を改正する条例

●議室筆2号

松本広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例 の一部を改正する条例

●議案第3号

令和4年度松本広域連合一般会計補正予算(第1号)

#### ●議案第4号

令和4年度松本広域連合松本地域ふるさと基金 事業特別会計補正予算(第1号)

●議案第5号

令和3年度松本広域連合歳入歳出決算の認定について

#### ◆議員提出議案

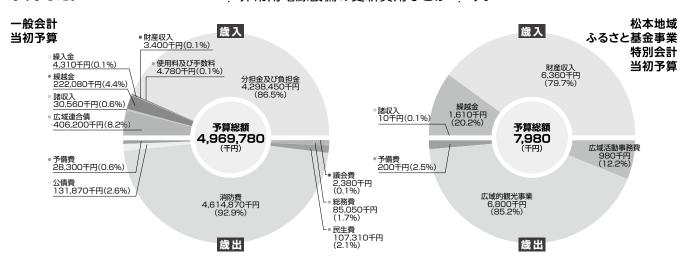
●議第1号 松本広域連合議会委員会条例の一部を改正する条例

## 令和5年度当初予算

#### ●概要

令和5年度一般会計予算は、49 億6,978万円、松本地域ふるさと基 金事業特別会計予算は798万円と なりました。 一般会計予算の9割を占める消防 費には、更新時期を迎えたはしご付 消防ポンプ自動車など消防車両5台 の購入費用、通信指令システム全面 更新に向けた消防局庁舎の改修費 用、個別施設計画に基づく消防署の 非常用電源設備の更新費用などが 計上されています。

松本地域ふるさと基金事業特別会計予算には、松本広域観光情報サイト「#まつもトコトコ」による情報発信、サイトコンテンツを活用した観光PR事業の費用を計上しています。



## 令和3年度決算

## ●松本広域連合 歳入歳出決算の状況

令和3年度松本広域連合一般会計の決算は、歳入が48億8,262万4,968円(前年度対比1.61%減)、歳出が44億9,388万6,713円(前年度対比2.86%減)、歳入から歳出を差し引いた形式収支は3億8,873万8,255円で、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支は形式収支と同額となりました。

歳入の主なものは、関係市村から の負担金が44億3,411万1,437円 で全体の90.81%を占めています。

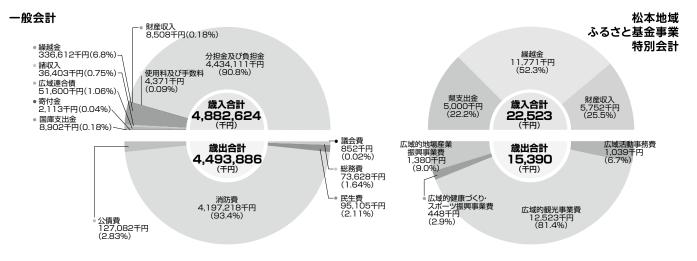
歳出では、「消防費」が41億9,721万 8,123円で、全体の93.40%を占めて おり、丸の内署・塩尻署の非常用電源 設備の更新を行ったほか、消防ポンプ 自動車2台、高規格救急自動車1台など 計6台の消防車両を更新しました。

松本地域ふるさと基金事業特別会計の決算は、歳入が2,252万3,405円(前年度対比9.29%減)、歳出が1,538万9,223円(前年度対比

17.85%増)、歳入から歳出を差し引いた形式収支は713万4,182円で、 実質収支も同額となっています。

観光ナビゲートサイト「#まつもトコトコ」のコンテンツの充実、イベント登録機能の追加のほか、ウェブ広告によるサイトのPRを実施しました。

また、従来の松本エリア観光ガイドマップに加え、プロの写真家撮りおろしの地域写真集「da・da」を制作し、県内外の観光案内所等への配布や関連ウェブサイトを作成し、松本地域の認知度向上に努めました。





## 市村情報



自転車乗車時の ヘルメット着用が 努力義務化!!

(松本市)

道路交通法の改正により、4月 から自転車乗車中のヘルメット着 用が努力義務となります。

年齢に関係なく、自転車に乗車 するときにはヘルメットを着用する ように努めなければなりません。

自転車事故の死者のうち、約6割が頭部を負傷しています。被害軽減には頭部を守るためにもヘルメットを着用することがとても重要です。

自転車は、免許もいらずだれで も手軽に利用することができます が、安全に利用するためにヘル メットを着用しましょう。

●問い合わせ 松本市自転車推進課

**☎**0263-34-3245



松本市美術館
「アーツ・アンド・
クラフツとデザイン
ーウィリアム・モリスから
フランク・ロイド・ライトまで」
開催のお知らせ

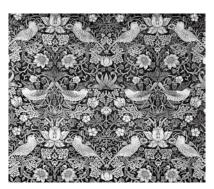
(松本市)

アーツ・アンド・クラフツは、19世紀後半のイギリスで興ったデザイン運動です。産業革命に伴い衰退した手仕事を復興させ、身近な生活の中の「美」を大切にしたウィリアム・モリス。アーツ・アンド・クラフツは、そのモリスの思想に共鳴したデザイナーや建築家により発展し、世界各国に広まりました。本展では、主要作家によるテキスタイルや壁紙、家具、ジュエリー、タイル、本などを通して、暮らしを彩るデザインをご紹介します。

〈会期〉

4月15日(土)~6月4日(日) 月曜日休館(ただし、5月1日は開館)

●問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400



ウィリアム・モリス《いちご泥棒》 1883年 Photo ©Brain Trust Inc.

70歳以上の 公募による美術展 「第9回 老いるほど若くなる」 開催のお知らせ

(松本市)

本公募展は「華麗ではないが美しい世界、巨大ではないが強い世界、技巧はないが技巧を超えている世界、画法・画論に還元できないもうひとつの美術を『翁』に求めました。」と謳い、2003年度に始まりました。応募条件はただ一つ、70歳以上であること。審査のうえ入賞・入選した作品110点を展示します。年齢を重ねたからこそ描ける天衣無縫な世界をご堪能ください。

〈会期〉

2月18日(土)~3月26日(日) 月曜日休館

●問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400



グランプリ天衣賞受賞作品 山口敏行《シマウマスク》 アクリル画(71歳 兵庫県)

# サラもトリップ #まつもトリップ



■ イベント掲載申請フォーム URL

https://matsu-toco.com/event-select



スマホから も申請OK!



# 消防職員意見発表会を開催しました。

令和5年1月6日に消防職員意見発表会を 開催しました。

この意見発表会は、職員が消防業務に関する提言や取り組むべき課題について自由に発表し、知識の研鑽や意識の高揚を図ることを目的として平成5年の広域消防発足から毎年実施しており、今回で30回目となります。



最優秀賞を受賞した麻績消防署の平林佑樹消防士は、「いつか一緒に働こう!」と題し、学生時代に 消防士になりたいという思いを抱えながらも、消防士になるための情報が少ないと感じた自身の経験 から、業務の傍ら学生向けのパンフレットを作成したことを紹介し、未来の消防士のための環境整備 の重要性について発表しました。

また、平林消防士は、2月2日に塩尻市で行われた第44回長野県消防職員意見発表会に、松本広域消防局の代表として出場しました。

#### ◎審査結果

成 績	所 属	階 級	氏 名	題名
最優秀賞	麻績消防署	消防士	平林 佑樹	いつか一緒に働こう!
優秀賞	芳川消防署神林出張所	消防士長	花村 敬介	子に過ぎたる宝なし
優秀賞	塩尻消防署	消防士長	中澤 竜也	防災の心を育む仕組み
努力賞	9名			



## 令和4年の119番通報件数



年間で 25,240件 昨年より約 3,022件増加しました。



※件数には通報訓練など災害以外の通報を含みます

## ~119番通報時のお願い~

◇落ち着いて質問に答えてください

通報中でも消防署には出動指令が出ており、消防車や救急車は出動しています。 現場に着いて迅速な活動ができるように情報提供をお願いします。

◇サイレンを消すことはできません

緊急車両は出動中、サイレンの吹鳴、赤色回転灯の点灯が法律で決められています。 少しでも早く、安全に現場に着くためにご理解をお願いします。



## 令和5年 春の火災予防運動

## お出かけはマスク 戸締り 火の用心 ~2022年度全国統一防火標語~

3月1日から3月7日まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。 この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、防火意識の普 及啓発により、火災の発生防止を目的として行われます。

例年、**空気が乾燥する2月から5月までにかけて「たき火、火入れ (あぜ焼き)」等が原因で火災が最も多く発生しています。**屋外での火の取扱いは十分に注意し、風の強い日はたき火等を行わないようにしましょう。

#### 令和4年の火災件数

令和4年の松本広域連合関係市村の火災件数は150件で、前年と比べ1 件増加しています。

火災件数の種別ごとの内訳では、建物火災70件(3件減)、林野火災3件(前年同数)、車両火災14件(6件増)、その他の火災63件(2件減)となっています。

引き続き、火災予防にご協力をお願いします。※()内は前年との比較



## 令和4年 火災発生件数

区分	火災件数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	死者数
計	150	70	3	14	63	5



# マフォロワーさん募集~

POINT① 火災予防の取組に触れる機会を増やしたい!

POINT② 予防消防の魅力を知ってもらいたい!

POINT③ 予防って何?の疑問を解決したい!

〜 多くの方に フォローして もらいたいなぁ♪



松本広域消防局予防課では、Twitterアカウントを開設し、 **フォロワーさんを募集中**です。「**火災予防は人命救助**」をモットーに、日々「**予防愛**」をつぶやきながら、消防は、消火、救 急、救助だけではないことを伝えています。





## 令和4年 救急出動状況

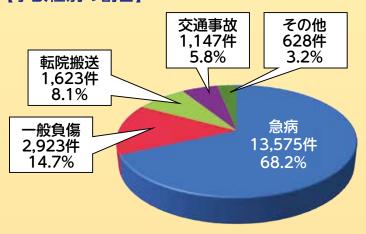




松本広域消防局管内における令和4年の救急出動件数は、19,896件で、前年に比べ2,902件(17.1%)増加しています。

また、事故種別では、急病が13,575件と最も多く、全体の68.2%を占めています。

## 【事故種別の割合】



## 令和4年度 消防用車両の更新



令和4年度は、5台の消防用車両を更新しました。

高規格救急自動車は、「生まれ育った故郷に恩返しがしたい。」という思いから、御寄贈いただいた車両です。車体には、寄贈主様の苗字にちなんだ「桜」をあしらい、愛称を「みさお号」としました。

No.	更新車両	配置署所	運用開始日	
1	指揮広報車	広丘消防署	R4.9.21	
2	消防ポンプ自動車(1,500 ℓ 水槽付)	本郷消防署	R4.11.29	
3	一円的ホンプロ劉辛(1,500を小信(9)	梓川消防署		
4	高規格救急自動車	丸の内消防署	R4.10.14	
5	消防ポンプ自動車	山形消防署	R5.2.3	

## 指揮広報車



## 高規格救急自動車



## 消防ポンプ自動車(水槽付)

